

同
時
開
催

市民による社会貢献活動の発展を目指して
第19回 鳴門市市民活動交流研修会

犯罪や事故のない安心して暮らせるまちづくりを
第27回 安全なまちを考える市民の集い

消費活動の影響をしっかりと考えよう
第86回 鳴門市消費者の市・消費生活展

令和3年1月16日（土）、うずしお会館2階で、「第19回 鳴門市市民活動交流研修会」、「第27回 安全なまちを考える市民の集い」、「第86回 鳴門市消費者の市・消費生活展」が同時開催されました。

午後1時からの開会式の後、交通安全啓発の寸劇、消費生活啓発の寸劇、地域活動に関する活動報告、消費生活に関する記念講演（動画）が行われました。コロナ禍により、例年とは違う縮小してのイベント開催となりましたが、人数制限いっぱいの80人の方々に来場いただき、とても有意義な研修会となりました。研修会は、私達に関係の深い内容であり、交通や消費、地域の話聞くことで明日から使えるようなたくさんの方の事を学ぶことができました。



消費生活啓発パネル

会場となったうずしお会館2階

- 新型コロナ感染予防のために！
- 検温 ● 手指消毒 ● マスク着用
 - 連絡先の記入 ● 常時換気
 - 隣との間隔をあけての着席（人数制限）
 - 前面に飛散防止パネル

開会式



太田実行委員長の挨拶



鳴門警察署 署長の挨拶

交通安全啓発の寸劇



消費生活啓発の寸劇



地域活動に関する活動報告

現在取り組まれている活動についてなど、各団体から詳しく発表していただきました。



『安全で、美しく、明るい住みよい町づくりを住民の手で』
鳴門西地区自治振興会 前川会長



『縁(えん)と縁(えにし)が繋ぐもの』
鳴門縁の会 四宮代表



持続可能な未来のために

わたしたちの暮らしと
食品ロス

鳴門市消費生活に関する講演



食品ロス削減アドバイザー/
食育インストラクター
福田 かずみ氏

要約筆記



手話通訳

福田 かずみさんは、2012年より服部幸應氏のもと食育を学び、NPO日本食育インストラクター協会1級を取得し6年目となります。「食育は一日にして成らず」として、家庭での日々の営みの中でこそ食育は育まれるものとし、身近な食べものを大切にする暮らしの提唱に務めてこられました。昨今、大きな社会問題となっている「食品ロス」。家庭から食料廃棄をなくす啓発活動にも積極的に取り組み、全国での講演は80回を超えます。

※首都圏への緊急事態宣言発令に伴い、動画による講演に変更しました。